

資料 2

平成 30 年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 11 月 28 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	事業の主旨	期間・回数	学習内容	主な講師
1	田無	ライフスタイル講座 共に生きる社会を めざす～障がいのある子どもと「護道介助法」～	学習・自己実現	インクルーシブ教育の考え方が広まる一方、特別支援学校の在学者数は増える傾向にある。共生の意義について考え、学ぶ機会とする。	1 月 27 日 (日)	・知的障がいのある子どもを持つ講師の体験談 ・護道介助法の体験 ・グループ単位で感想の発表、質疑応答	廣木道心(護道介助法創始者、国際護道連盟護道宗家)
2	柳沢	教養講座」 真冬の自然観察会～狭山丘陵と多摩川のバードウォチングに出かけよう～	学習・自己実現	バードウォチングを中心とした自然観察会を通じて、冬の野鳥や雑木林、多摩川の河川流域の河川等の生態系の仕組み等について	1 月 16 日～30 日 水曜日 全 3 回	・事前学習とオリエンテーション 野鳥観察の基本、双眼鏡の使い方 狭山湖や狭山丘陵の冬鳥たち 狭山湖や狭山丘陵の自然に	名執修二(日本野鳥の会・奥多摩支部・武蔵村山自然に学ぶ会)

				学び環境活動について考える機会とする。		ついて 自然豊かな多摩川・浅川河川流域の野鳥・観察会（狭山湖とトトロの森、多摩川河川流域）	
3	保谷駅前	防災講座 B O S A I 学校 ～自力で3日間を生き延びる術（すべ）を伝授します～	地域づくり	地域又は各家庭において震災時、どう対応するべきかを今一度学び直し、防災の意識を高め具体策を身に着ける場を提供する。	2月9日・23日、 3月9日 各土曜日 全3回	防災科学実験・地震発生時の身の守り方・身近にある物での応急手当・消火・救助と搬送・家具の転倒防止・西東京市の地域性と地震被害・ロープワーク・トイレ・調理実習・食料・水の備え・情報の入手・家族との連絡方法・避難所生活・要配慮者への対応	小野修平（ジョージ防災研究所代表 防災アドバイザー）
4	保谷駅前	公民館ビギナー講座 H a p p y セカンドライフ ～地域とのかかわり方を学びと実体験で考えよう～	学習・自己実現	「人生100年時代」の第1ステップとして、充実したセカンドライフの第一歩を踏み出すヒントを、学びと実体験で提供する。	1月26日、2月16日、3月16日 土曜日 全3回	・先人の学びから地域への関わり方を知る。 ・高齢化社会のシニアとしての心構え、留意点を認識する。 ・市民団体の活動を現場に行って体験する（体験見学）。 また、団体の活動を紹介し、地域には様々な団体があることを知る。	高井 正（立教大学 学校・社会教育講座 特任教授） 池田干城（西原自然公園を育成する会） 横田忠夫（NPO 法人地域福祉マリーナ） ※体験見学：NPO 法人西東京花の会、高橋家屋敷林保存会

5	田無	ドキュメンタリー映画「隣る人」上映	学習・自己実現	「子ども食堂」や「中学校カフェ」に関わる市民（ボランティアスタッフ）が子どもとの関わり方やトラブル回避についての知恵や工夫を共有し学ぶ機会となること	2月11日（月・祝）	ドキュメンタリー映画「隣る人」の視聴	
6	田無	地域交流講座 子ども食堂交流会	交流	「子ども食堂」や「中学校カフェ」に関わる市民（ボランティアスタッフ）が子どもとの関わり方やトラブル回避についての知恵や工夫を共有し交流する機会となること	2月11日（月・祝）	ドキュメンタリー映画「隣る人」上映後、講師によるトークとグループでの意見交換	稲塚由美子（社会福祉法人 児童養護施設「光の子ども家」理事、ドキュメンタリー映画「隣る人」企画、足立区民生・児童委員）
7	保谷駅前	保谷駅前公民館10周年記念 「多文化お茶会～台湾・韓国編」	交流	保谷駅前公民館で活動するボランティアによるにほんご教室とタイアップし、交流会を実施	1月26日（土）	「西東京にほんご教室」に日頃参加する、台湾と韓国出身の日本語学習者をスピーカーとし、それぞれの国のお茶とお菓子をいただきながら、	「西東京にほんご教室」に日頃参加する、台湾と韓国出身の日本語学習者

				する。住吉公民館時代より活動する団体が、開館 10 周年を記念した行事に参加できるような事業の実現を図る		日常生活について語り合う。	
8	柳沢	現代社会を考える講座 沖縄の近代史から、いまを考える～「方言論争」の資料をじっくり読む～	学習	沖縄方言論争を学ぶことを通して、現代社会について考える	1 月 12 日・19 日、 2 月 2 日・16 日、3 月 2 日・16 日 各土曜日 全 6 回	史料を読むことを通して沖縄方言論争について考える。	戸邊秀明（東京経済大学准教授）
9	柳沢	地域防災講座 災害時にだれも孤立させないまちづくりを考える	地域づくり	要配慮者支援の視点から地域防災を考える	1 月 27 日（日）、 2 月 17 日（日） 全 2 回	講義とグループワークを通して、災害時にだれもが必要とする支援を受けることができる地域づくりを進める上の課題について考える。	小野修平（ジョージ防災研究所代表・防災アドバイザー） 危機管理室職員 ほか
10	芝久保	創作講座 つるし飾りづくり	交流	作品を作りあげることで達成感を味わう。参加者同士がものづくりを通して交流し合う。	1 月 24 日～2 月 14 日 木曜日 全 4 回	つるし飾りを制作・完成させる過程を通し、基本技術・製作方法を習得する。参加者同士が互いの作品を鑑賞し合い交流をする。	木村征子（ユザワヤ芸術学院・吉祥寺校講師）